

9 2012
月号
No.618

広報

小さくても輝く町

やまつり

消防団のオリンピック

開幕!



住んでみたい 住み続けたい やまつり町

主な内容

- 第38回福島県消防操法競技東白川支部大会
- 矢祭町子どもセンター
- 小さな町の大きな祭

すべての思いを胸に 「技」と「魂」ここに競う

災害があれば、昼夜を問わず現場に急行し、最前線で消防活動を繰り広げる矢祭町消防団。尊い命を守るために、大切な財産を守るために、愛する故郷のために・・・防災の心を常に持ちつづけ、技術を高めようと努めている。その集大成といえる第38回福島県消防操法競技東北白川支部大会が7月29日、棚倉町営運動広場で開催されました。



第9班 (関岡)

第10班 (真木野)



仲間の汗が絆をつくり 結果は思い出さしてくる



両部とも惜しくも準優勝

火災現場を想定して行う操法競技。大会では、ポンプからホースをつなぎ放水し、火点を倒すまでのタイムと正確な動作や士気が競われる。今大会に出場した、9班(関岡)、10班(真木野)は、5月から厳しい練習を重ねてきました。消防分署の署員や団長をはじめとする本団役員の指導。応援に雑用、選手が訓練に集中できるようサポートした大勢の消防団員。訓練のたびに選手を優しく送り出し、温かく迎え続けた家族。この思いは、操法競技終了後の選手の自然と流れる涙が物語っていました。結果は両部とも惜しくも準優勝ではありましたが、すべての人の思いに応える、素晴らしい操法競技だったと思います。2年後の次回、この思いを胸に、1班(東館)、2班(山野井)が忘れ物を取りにいつてくれると確信しています。

人づくりの序章として
夢を育む学びの環境――。

(仮称)
矢祭町

子どもセンター

平成25年8月開園目指す

建設・開園準備委員会開催

8月7日、(仮称)矢祭町子どもセンター建設・開園準備委員会が役場第1会議室で開催されました。委員17名に委嘱状を交付し、委員長に宗田浩一氏、副委員長に尾梶文昭氏を選出しました。

この委員会は、子どもセンターの施設建設を推進するための調査検討や、開園に向けた準備に関するものを行う組織であり、子どもセンター開園までの任期となります。

今後、委員会はワークショップ、町民への公表公聴会などを開催し、目的を具現化するための規模・付加機能の決定や通園に関する課題、預かり保育等の検討を重ねて、来年8月開園に向けて活動していきます。

矢祭町子どもセンター建設・開園準備委員会委員名簿
(敬称略)

所 属	氏名	備考
・郡山女子大学短期大学部 講師	京免 徹雄	アドバイザー
・福島県家庭教育インストラクター・県南の会顧問(前会長) 手のひらの会会長	郡司千代子	町民代表
・町PTA連絡協議会会長	佐藤 武男	〃
・前子どもセンター建設委員会ワーキングチーム会長	深谷 義典	〃
・前子どもセンター建設委員会ワーキングチーム副会長	宗田 浩一	〃
・東館幼稚園保護者会会長	本田 修一	保護者代表
・石井幼稚園保護者会会長	藤田 博文	〃
・矢祭町保育所保護者会会長	尾梶 文昭	〃
・矢祭町社会福祉協議会事務局長	齋藤 登	
・カンガルーくらぶ事務局(保育士)	佐藤 春香	
・東館小学校校長	吉田和賀子	矢祭町校長会 班長
・東館幼稚園園長	富永美智子	
・石井幼稚園園長	小室 通子	
・矢祭町保育所所長	本多 文子	
・町主任保健師	高橋真由美	
・学校給食センター栄養士	石黒 広美	栄養技師
・辺見美津男設計室 代表取締役	辺見美津男	基本、実設計業務担当 コンサルタント

なぜ、子どもセンターをつくるの？

施設整備の背景

◎ 既存の東館幼稚園・石井幼稚園・矢祭町保育所は老朽化により、新たな施設を建設する必要性にせまられています。
※すべての施設環境を整える時期を迎えている訳です。
◎ 現代社会における子育ての多様なニーズに応じたサービスを可能とするための機能が望まれています。

施設整備の目的

◎ 幼保小中(0歳～15歳)における学びの連続性を保障する。乳幼児から、就学前までの子どもにも保育と幼児教育の恵まれた教育環境を提供し、保護者が安心して子どもを預けられる施設整備を図ります。
◎ この施設は、幼稚園と保育所の良いところを生かし、その両方の役割を果たすことができるものとなります。一体化することで、教育と保育の連携が強固なものとなります。
◎ 地域における子育て支援として、すべての子育て家庭を対象に、子

育て不安に対応した相談、親子の集いの場の提供などを行う機能を備えます。

保育・教育の枠組み

◎ 0～2歳児
これまでの保育所と同様、保護者が働いている家庭の幼児を受入れて、保育します。
◎ 3～5歳児
保護者が働いている、いないにかかわらず、幼児を受入れて、幼児教育と保育を提供します。
◎ 特別保育
0～5歳まで、対象となる幼児について、通常の保育、教育の時間外における特別保育を行うものとします。
◎ 幼稚園3年教育への移行
施設整備を機に3歳教育へ移行します。その意義として、次の点を考慮しています。
◎ 3歳になると自己主張ができて、自立心が芽生え、乳幼児から幼児期への扉を開けようとしています。
◎ 3歳児は、知的好奇心が育つ時期

であり、人間関係をはじめ、子どもも世界が広がる時期です。
◎ 友達の影響や先生の影響で、自分から新しいことに興味を持つようになるので、できるきっかけをつくっていきます。

施設で調理した給食の提供

◎ 食は、子どもの成長期に極めて大切なものであり、保護者の方にご理解をいただきながら、子ども達がワクワクと心待ちする給食の充実を目指します。
◎ 学校給食と切り離して、施設で調理した給食をすべての園児に提供します。

町民への情報公開と公聴

◎ 今後、委員会を重ね、町民対象の説明会及び公聴会を開催し、町民の理解と意見を伺う場をつくりま

矢祭町子どもセンター整備計画イメージ(案)

矢祭町の教育構想(案)によるまちづくり、人づくり実現のため、幼保小中の学びの連続性、特色ある取り組みを具現化するための環境構築が急務となっています。

人づくりの序章として、ふさわしい保育の夢を育む学びの環境が(仮称)矢祭町子どもセンターです。

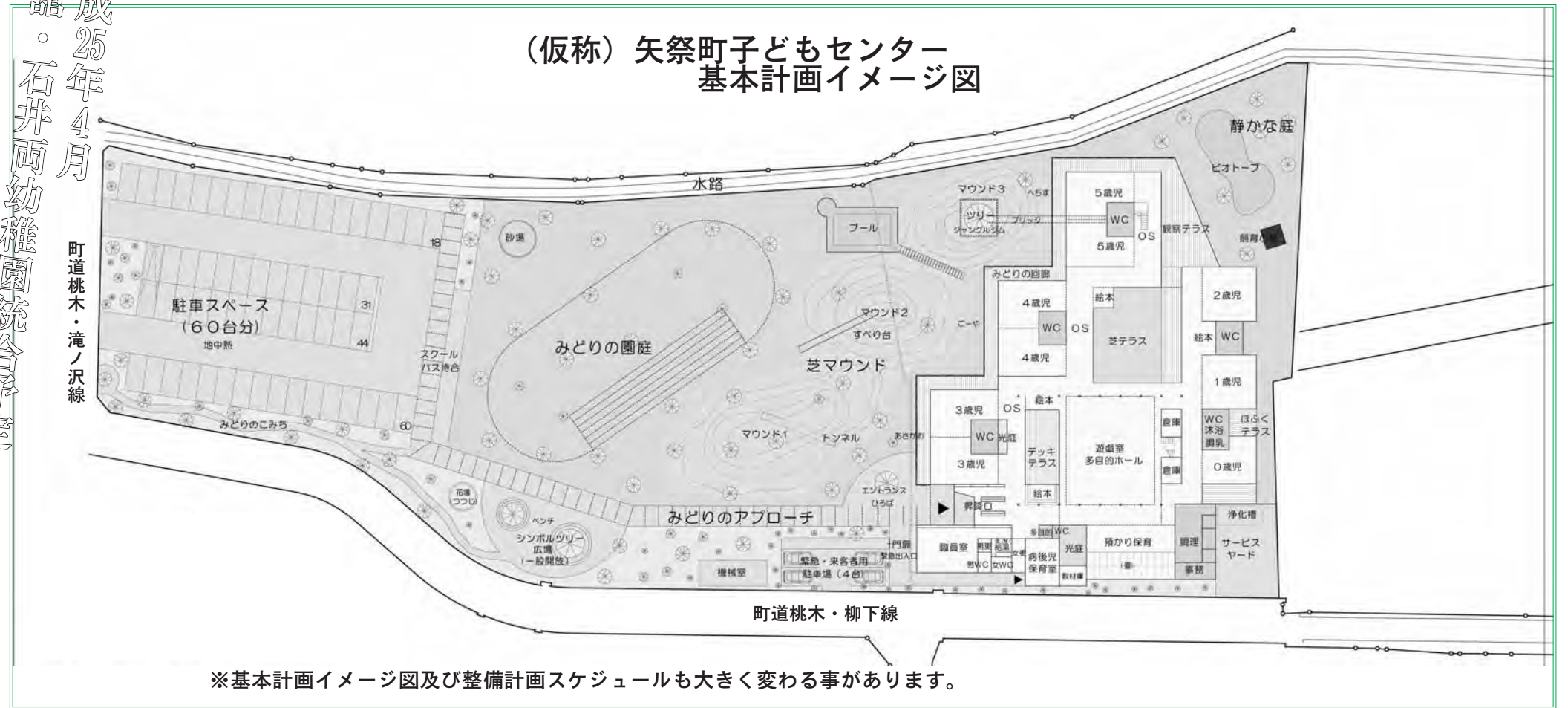


子どもセンター整備計画スケジュール

年月	園・所等のスケジュール	建設スケジュール
平成24年4月		
5月		
6月		
7月		
8月	◎建設開園準備委員会設置 ◎ワーキンググループワークショップ開催	基本設計
9月	◎町民への広報、公聴計画段階から周知し、意見を拝聴していく	実施設計
10月		土地造成工事
11月		建築確認申請
12月		
平成25年1月		
2月		
3月	石井幼稚園、東館幼稚園へ引越◎両幼稚園閉園式	センター本体建設工事
4月	◎東館幼稚園・石井幼稚園統合幼稚園開園式	
5月		外構工事等実施設計
6月		
7月	○引越作業	
8月	○開園準備 ◎子どもセンター開園幼稚園の2学期のスタートに合わせて	旧保育所解体 旧東館幼稚園解体
9月		
10月		外構工事 園庭 駐車場整備
11月		町道桃木・柳下線改良工事
12月		
平成26年1月		
2月		
3月		
4月	◎幼稚園3年保育スタート	

平成25年4月
東館・石井両幼稚園統合予定

(仮称) 矢祭町子どもセンター
基本計画イメージ図



※基本計画イメージ図及び整備計画スケジュールも大きく変わる事があります。

矢祭町の幼児数推移

平成24年5月1日現在(単位:名)

年齢区分		男	女	計
0歳児	H23.4.2~ H24.4.1生	23	23	46
1歳児	H22.4.2~ H23.4.1生	21	31	52
2歳児	H21.4.2~ H22.4.1生	22	27	49
3歳児	H20.4.2~ H21.4.1生	19	24	43
4歳児	H19.4.2~ H20.4.1生	25	17	42
5歳児	H18.4.2~ H19.4.1生	20	27	47

施設整備計画概略

◇建設予定地

東館字柳町地内
現在の東館幼稚園と、矢祭町保育所、東館幼稚園北側の水田、合わせて敷地総面積約8,000㎡とする。

◇建設年度

平成24年度～25年度
25年8月開園を目指す

◇園舎の構造及び面積

木造平屋 1,500㎡程度

既存施設の概略

◆矢祭町保育所

- 鉄骨平屋建て529.72㎡
- 昭和60年度建設

◆東館幼稚園

- 鉄骨平屋建て486㎡
- 園舎昭和52年度建設、遊戯室昭和58年度建設

◆石井幼稚園

- 鉄骨平屋建て298㎡
- 昭和54年度建設





8/18 矢祭大盆踊り大会 2012

今年で4回目となった商工会青年部主催の矢祭大盆踊り大会2012が、8月18日、ユール矢祭駐車場広場で賑やかに行われました。東館地区の皆さんや帰省客が大勢参集し、やぐらを囲む踊りの輪が広がっていました。また、会場には青年部や女性部の夜店が緑日ムードを盛り上げ、フラダンス愛好会の皆様も祭りに花を添えていました。東館地区に復活して4回目となる盆踊り大会。若者の結集する力が地域に浸透し、地域振興の第一歩となるこの試みが、今後の青年部活動に期待されます。

8/15 戸塚「百八灯祭」

町の伝統行事の一つ、戸塚の正観世音祭礼「百八灯祭」が、8月15日夕刻に行われました。日が沈み暗くなり始めた午後6時30分、地区の青年たちにより久慈川堤防沿いに設置した108の松明にかがり火が燈されると、夏の夜に幻想的な風景が浮かび上がり、月遅れ盆の厳かな一夜となりました。そして木村医院駐車場では、懸賞付き納涼盆踊り大会が開かれ、行く夏を惜しむかのようには太鼓の音が賑やかに響き、大勢の区民が踊りの輪を広げていました。



小さなまちの 大きな



8/19 ニュータウン ふれあい盆踊り大会

昨年は震災の影響で開催できなかった、ニュータウンふれあい盆踊り大会が、2年ぶりに盛大に開催されました。集会所前広場には、東館青年会の夜店も並び、緑日気分に入る子供たちの笑顔と元気な声がありました。カラオケ大会で幕をあげ、仮装による踊りの披露や響き渡る太鼓の音に合わせ浴衣姿で踊る盆踊りなど、行く夏を惜しむかのようには太鼓の音が響き渡っていました。最後に豪華商品付の大抽選会が行われ、来場者は笑顔に包まれながら、家路につきました。

8/16 下石井盆踊り大会

今年で18回目となる下石井盆踊り大会が、8月16日下石井地区集会所広場で行われ、大勢の区民や帰省客が地域での賑やかな盆行事を楽しみました。会場には太鼓の音に合わせ、大きな踊りの輪がやぐらを囲み、暑い夏の夜を踊り流していました。また、下石井盆踊り実行委員会が設けた模擬店が軒を並べ、浴衣着姿の子どもたちや親子連れが、カキ氷や豚玉・焼きイカなどを頬張りながら、夏の夜を楽しんでいました。そして最後には、豪華商品が当たるお楽しみ抽選会が行われ、歓喜に沸いた盆行事が終わりました。



子ども達へ 未来の1ページのために・・・
故金澤昭前館長の遺志として



古張町長へ寄付する健至さん(中央)

8月22日、役場町長室において、7月23日に他界した、前館長金澤昭さんの長男金澤健至さんが役場を訪れ、「父は最後の仕事として、子ども司書など図書館運営に携わっていました。図書館のために役立ててください」と父の遺志として、もったいない図書館に20万円が寄付されました。町では浄財で図書を購入し、図書館に金澤昭文庫（仮称）を設置する予定。

ふるさとへの恩返し

下関河内 金沢菊重さんが寄付

8月21日、下関河内の金沢菊重さんが息子さん家族が住む千葉県に引っ越すにあたり、長年住んでいた、ふるさと矢祭町に恩返しの気持ちを込めて30万円を寄付されました。寄付したのは、代理で親戚の片野隆さんで、「矢祭町ふるさと人づくりに役立ててください」と町長に寄託しました。町長は「心温まる浄財を町発展のために有効に使わせていただきます。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。



町長へ寄付する片野さん

このほかに、金沢さんは遺族会にも10万円を寄付しています。

雨の日も風の日も子ども達のために・・・
生田目さんへ感謝状贈呈 緑川さんへ辞令交付

8月1日、役場町長室において、交通教育専門員の感謝状贈呈並びに辞令交付を行いました。

7月31日付けで20年間にわたりご尽力された、生田目正さんに感謝状が贈られ、8月1日から専門員となられる緑川隆和さんに辞令交付が行われました。生田目さんが「20年間、任務を全うでき、感謝状までいただき大変感激しております」と退任の挨拶、緑川さんが「高齢者や子どもの交通事故防止のために精進してまいります」と就任の抱負を述べました。



退任した生田目さん(中央)と就任した緑川さん(右端)

緑川恵克さんへ知事感謝状

納税の普及に努め、県税の納税に寄与



樵局長から贈呈される緑川さん

8月6日、役場町長室において、^{きこり}樵県南地方振興局長が来庁し、古張町長立会いのもと樵局長から知事感謝状が伝達されました。

緑川さんは昭和60年に下石井「仲」納税貯蓄組合長となり、平成19年から町納税貯蓄組合連合会長、平成21年から福島県連合会副会長として尽力しています。今回の受賞は納税の意義を認識し、その普及に努め、県税の納税に寄与されたことが評価されました。

はじめよう!

「スマートライフプロジェクト」

3つのアクションが提案されています。

運動

適度な運動や身体活動は、虚血性心疾患、高血圧、糖尿病、肥満、骨粗鬆症、結腸がん等の罹患率や死亡率の低下、また、心の健康や生活の質の改善に効果をもたらすことが認められています。更に高齢者においても寝たきりや死亡を減少させる効果が示されています。

しかし、現在は、家事や仕事の自動化、交通手段の発達により、身体活動量が低下しており、肥満の原因にもなっています。まず、毎日10分のはや歩きから始めてみましょう。

喫煙

たばこは肺がんをはじめとした多くのがんや、虚血性心疾患、脳血管疾患などの多くの疾患、低出生体重児や流産・早産などの妊娠に関連した異常の危険因子です。禁煙に成功すれば、喫煙を継続した場合に比べて、これらの疾患の危険性は減少します。禁煙に挑戦してみましょう。

「スマートライフプロジェクト」とは、「スマート」とは、「形がいい」のほかに「賢い」という意味があり、「すこやかな生活習慣」を「スマートライフ」と表現されています。国民一人一人がこれからの人生を最後まですこやかに送るためにはどうしたらよいかを、考えていくものです。そのために、「スマートライフプロジェクト」では、運動・喫煙・食事と

日本の平均寿命は、平成21年、男性79.59歳、女性86.44歳で世界でも有数の長寿国です。一方がんや循環器病などの「生活習慣病」の割合は増加し、約6割の方が、「生活習慣病」でなくなっています。単なる長寿でなく、より長く健康で自立した生活を送ることができる「健康寿命」を伸ばすべく、「スマートライフプロジェクト」がスタートしました。

Health Check
はつらつ健康
保健だより

食事

日本人の食生活は、戦後動物性たんぱく質や脂質の増加した食事パターンへと変化を遂げ、がん、心疾患、脳卒中、糖尿病等の生活習慣病の増加が深刻な問題となりました。近年は、社会環境の変化に伴い食事管理・体重管理の意識は向上していますが、一方で、朝食欠食率の増加、加工食品や特定食品への過度の依存、過度のダイエット志向、食卓を中心とした家族団らんの喪失などが見られ、身体的、精神的な健康への影響が懸念されています。

平成22年国民健康・栄養調査結果によれば、野菜の摂取量については、成人で平均282g、20歳代では平均233gと「健康日本21」の目標値である350gには及ばず未だ改善が見られないという状況です。また、世帯の所得が少ない場合、野菜の摂取量が少ないという新たな課題が見られています。一食の野菜の必要量は、両手のひら1つつ分です。これを1日3回とるように心がけ、野菜不足を解消しましょう。生野菜よりは温野菜のほうが食べやすいので、ス

でも煮物でも野菜がとれますね。9月1日～30日は、食生活改善普及運動期間です。毎日の野菜量を見直して見ましょう。

昨年受診されなかった方は、ぜひ乳がん検診を受けてください。

実施日：9月29日(土)、30日(日)

会場：山村開発センター

検診方法：40歳代の隔年・・・乳房X線検査【2方向】+視触診
50歳～64歳の隔年・・・乳房X線検査【1方向】+視触診
65歳以上の隔年・・・乳房X線検査【1方向】

*検診時間の割り振りをしますので、検診前に山村開発センターまで申込みください。申込者に詳しい案内を送付します。電話46-2097

笑顔がいつぱい♪ 親子音楽セミナー

8月21日に「親子音楽セミナー」を開催しました。福島市在住の音楽療法士 近藤美智子さんをお迎えし、音楽の素晴らしさを教えていただきました。

子ども達は、近藤先生の話術に引き込まれ、大好きなアンパンマンやトトロ、それから・・・れいぞうこのおぼけも出てきたので、みんな夢中でそれらの絵を見たり、歌をうたいながら手を叩いたり、楽器を鳴らしたりして大喜びでした。「げんこつやまのためきさん」の歌は手を交互にすることに、脳をつかうこと、ゆっくりのテンポで行うときにはリズム感がないとできないとのこと。また、カスネットは脳に一番刺激を与える



楽器だそうで、「となりのトトロ」の曲に合わせて、「トトロ、トトロ」と人差し指と中指で叩くことにより集中力をつかうことなど音楽のもつ効果についてお話を聞きました。

お楽しみ「太鼓」では、「ハッピー」と礼儀正しく始まり、テンポよく叩いたり、威勢よく連打したりして、叩き終わったあとの表情はみんなすっきりしていて、親子で音楽を満喫することができました。





矢祭もったいない図書館利用者
金澤 美智子(みちこ)さん
美嘉(みか)ちゃん
 (宝坂字鍛冶内)

第二次世界大戦の最中、空襲でお母さんを亡くした中学生の兄・清太と四歳の幼い妹・節子は親戚の家に引き取られますが、やがて邪険に扱われるようになり、その家を出て行くこととなります。横穴で楽しく暮らし始めた二人ですが様々な試練に見舞われ、ついには妹の節子の体が衰弱しはじめて・・・。
 苛酷な極限状態の中でも、懸命に生きようとする幼気な兄妹の直向きな姿には強く胸を打たれ、涙を禁じ得ません。

火垂るの墓

出版社 徳間書店
 著者 野坂昭如

— 矢祭もったいない図書館所蔵本から —

「家読でコミュニケーション」
わが家のイチおし
 この一冊

やまつりの「文化・スポーツ団体」紹介コーナー⑬

ふきの芽句会

◇代表者 鈴木良夫 会員数8名

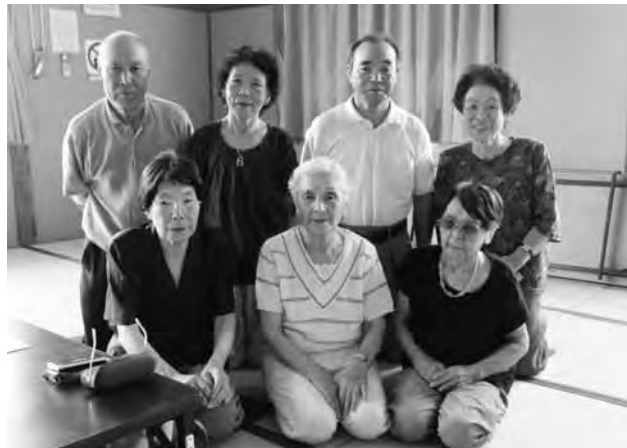
◇設立年 1962年4月

◇団体紹介

昭和37年、東館の故遠藤ひろし・たかこ夫妻を中心に結成され、現在も当時の会員が多くしめ、変わらず続いています。

福島県俳句連盟の傘下で県の大会・県南大会・各地の俳句会に出席など年々成果をあげています。今年は、県芸術祭にちなんで、白河市サンルートホテルを会場に県南主催による県俳句大会が実施されます。

句会では、多くの俳句会員を増やすため、会員を募集しています。



ステップアップテニスクラブ

◇代表者 大塚 善明 会員数12名

◇設立年 2011年9月

◇団体紹介

1年生から5年生の10名で活動しています。レベルの高い地域においても「勝てる選手」を目指し週3回練習しています。徐々に内容の濃い試合もできるようになり、これからがとても楽しみです。挨拶や礼儀を大切に指導を心がけています。



はるき
檜山 遥希 くん
 (9月7日生まれ・小田川)
 いたずら大好き、やんちゃなはる君。
 これからも元気いっぱいすくすく育っ
 てね。(パパとママより)



いおな
菊池李央楠 ちゃん
 (9月16日生まれ・宝坂)
 1歳のお誕生日おめでとう♡ 元氣
 に大きく育ってね。(パパとママより)



釣り人の姿まばらな久慈川の水面は今日も光りて流るる
 星 初枝
 木漏れ日の差す庭隅に植えし野草それぞれ伸びて存在示す
 菊池 知子
 杉山にひとときわ目立ち一本の朴の白き花今盛りなり
 佐藤ミサ子
 神父の前夫婦の誓い交す娘を見守る親の目うるみおり
 近藤 和夫
 教職の娘等は夫に学び来て美しき字を書けり嬉しえ
 片野 税子
 色づきしミニトマトをば幼子と摘みては互いの口に入れ合う
 深谷 絹子
 手術終え部屋に戻りてひと月も経つのに君はいまだ目覚めず
 佐川 典子
 老妻の運転免許返上に旨いの吾も足を奪われる
 松本 精次
 菖蒲園に夫は「弁慶」とう紫をわれは白花「薄化粧」を買う
 藤田 君江
 瑠璃色のオーロラの眩耀に見とれるなか白内障の手術終れり
 藤田 啓子
 「基文さん当選してよかった」と友らが祝う勝った努力
 金澤 京子
 穏やかに天寿をまっとうせし父を「よろしく」と母の
 墓前に手を合わす
 佐川 文江

短歌

矢祭町短歌会七月詠草

のぞみ
佐川 希美 ちゃん
 (9月13日生まれ・中石井)
 元気に育ってくれてありがとう。のんちゃん
 の笑顔に毎日癒されてます。これからも、
 すくすく大きくなってね。(パパとママより)



ゆい
豊田 結惟 ちゃん
 (9月26日生まれ・宝坂)
 1歳のお誕生日おめでとう！結惟の笑顔
 がみんな大好きだよ。いつも元気をもらっ
 てます。ありがとう！(お父さんとママより)



あ〜あ〜あ〜
満1歳

お誕生日おめでとう!!



出席した幸せご夫妻

町の未来に明るい光

8月13日、結婚祝い金贈呈式が町長室で行われ、4組のカップルに結婚祝い金を贈り、うち2組のカップルは赤ちゃんも一緒に出席して、にぎやかな光景は、町の未来に明るい光をそそいでいました。

式は、町長から一組ごとに祝い金を贈呈し、「矢祭町は子育てするのに大変良い環境です。1人でも多くの赤ちゃんを産んでください」と挨拶を述べ、それぞれのご夫妻を祝福しました。



会場のようす

健康で幸せな長寿社会の実現

7月23日、第38回矢祭町高齢者クラブ連合会(佐川 兼雄会長)大会が山村開発センターで92名の会員が出席し、盛大に開催されました。

大会は、まず黙祷を捧げ、佐川連合会長が挨拶。次に各地区高齢者クラブ活動に功労のあった会員に表彰状を授与し、来賓の町長、菊池清文議長から祝辞が述べられました。続いて、佐藤たつ江女性部長が大会宣言文を朗読し、出席者全員の拍手で採択を行い、大会を閉会しました。



出発式のようす

建設業者の皆さんが道路清掃奉仕

8月10日は「道の日」です。これに合わせて、町内の建設業者8社による道路清掃奉仕作業が行われました。

役場駐車場出発式が行われ、町長から「毎年ご協力をいただき感謝しております。暑い中での作業でたいへんですが、事故に気をつけ作業に当たってください。」と感謝の意を込め挨拶。緑川恵克建設部会長も挨拶を述べ、早速各社ごとに割り当てられた国道や県道・町道に分散し、清掃作業が行われました。



点検のようす

子ども達の通学路を守れ!

8月10日、全国各地で通学路の事故が多発している事をふまえ、町内の通学路緊急合同点検を実施しました。

棚倉警察署、県、町、学校関係、交対協が参加し、各学校から報告・要望のあった点検現場を視察しました。

今後、各関係機関の分担を明確にしなが、防犯、防災等の側面にも留意し対策を講じて、地域・保護者にも情報を提供し、安全確保の徹底を図ります。

内川区のかみ取り大会



夏だ! 魚だ! つかみ取り!

内川区主催 魚のかみ取り大会
青少年育成石井地区魚のかみ取り大会



石井地区のかみ取り大会

内川区(古市茂雄区長)、青少年育成石井地区協議会(鈴木義美会長)両地区主催による魚のかみ取り大会が、夏休み中に開催されました。

日焼けした幼稚園児や小学生、そして役員や保護者が大勢参加した中、にぎやかに行われました。川や沢には、アユやウナギ・ニジマスが放流され、一斉につかみ取りが始まると、待ち構えた子どもたちは、びしょ濡れになりながら魚を追いかけていました。



テント村のようす

無事故の願い...

8月11日、交通安全協会矢祭支部(鈴木昭支部長)主催による恒例の交通安全テント村が、関岡字江戸塚地内の国道118号で行われました。

テント村は、棚倉警察署からの協力をお願いし、支部の役員や女性部役員らが仕事や帰省等で北進する車を誘導停車させ、ドライバーや同乗者に交通安全グッズを手渡しなが、安全運転と事故防止への協力を呼びかけました。



渾身の一球!

防犯少年ドッジボール大会

7月31日、町防犯協会東館支部(鈴木桂語支部長)主催による第7回防犯少年ドッジボール大会が、支部管内の小中学生150名と役員ら50名が参加し、中学校体育館で開催されました。子ども達の心身の健全な育成と協調心を養い、非行防止に役立てることを目的に開催している恒例の行事です。



紙芝居をみる子どもたち

今年もやってきました!

福島大学児童文化研究会のメンバー7名による紙芝居公演会が、8月8日山村開発センターで行われました。
会場となった大集会室には約40名の幼児親子が座り込み、童話部員が上演する紙芝居に、暑さを忘れ見入っていました。また、歌遊びやお話しなど、さわやかな学生達の演技に、幼い子どもたちの歓声がこだましていました。



指導員の説明を聞く児童

楽しく森林を学ぶ

8月1日、棚倉町山本公園において、夏休み森林教室が開催されました。自然とふれあい、森林の働きや森林整備の必要性を学ぶことを目的として、郡内の小学生が対象で、矢祭町から15名の児童が参加しました。
木製のストラップ作りやターザンロープ、フィールドビンゴなど、楽しみながら森林散策を行い、自然とふれあう貴重な体験活動に、参加者から満面の笑みがこぼれていました。



スポ少フェスティバル開催!

サッカーは石井スポ少
ミニバスケットは古殿スポ少



矢祭町スポーツ少年団本部主催による第56回やまっぴりCUP少年スポーツフェスティバルが、8月19日(日)町営運動場と勤労者体育センターを会場に開催されました。
男子はサッカー、女子はミニバスケットボールのリーグ戦が行われ、猛暑の中、選手団員は、チームメイトやコーチ・保護者家族からの大きな声援を受け、元気いっぱいプレーをしていました。

行事 & お知らせ

情報局

第3回飼い犬等のしつけ方教室

飼い主等のしつけ方教室を年4回開催する予定です。
学科講習 犬の飼い方・しつけ方の講義
期日 第3回 9月19日(水) 午前10時〜正午
実技講習 飼い犬同伴でのしつけ方の手法
期日 第3回 9月26日(水) 午前9時30分〜午前11時30分

場所 県南保健福祉事務所 (白河市)
申込・お問合せ先 県南保健福祉事務所
TEL 0248(22)5487

つつが虫病に十分な注意を!

発生状況全国2位

つつが虫病とは、病原体を保有するつつが虫の幼虫に刺されることにより経皮感染する急性感染症です。つつが虫病は10月〜12月にかけて集中して発生しています。
平成23年の福島県での発生状況は37件で全国2位、うち県南地域は16件と半数を占めています。
山菜狩りや農作業等で山林や農耕地に入る時は、必ずゴム長靴、ゴム手袋、長袖、長ズボンを着用し、素肌の露出を避けてください。また、むやみに衣類を草むらに置いたり、地面に腰を下ろしたり、寝転んだりしないでください。帰宅後は、必ず入浴し体を洗い流してください。また着替えも大切です。
問 県南保健福祉事務所 医療薬事課感染症予防チーム
TEL 0248(22)6405

結核予防週間の標語

「胸に空洞!? 失恋ですか?—いいえ、結核です。」

結核予防週間は9/24(月)〜9/30(日)です。

福島県では結核予防週間に併せて、結核への関心が高まるよう、普及啓発事業を行っております。
結核は過去の病気ではありません。福島県内では、平成23年に228名の方が新たに結核を発症しています。そのうち、約6割が65歳以上の方です。(平成23年:144名(63・2%))
結核は、人から人に向つる感染症で、自分が結核だと気づかず周囲の人々にうつしてしまうことがあります。
結核は早期発見・早期治療により治すことができますので、結核に関心を持ち、正しい知識を身につけましょう。

里親を知っていますか?

10月は里親月間です。里親に関する講座を開催いたします。
日時 10月5日(金)
場所 郡山市子ども支援センター (郡山市桑野1丁目2-3)
費用 無料
講座 現代の子育て事情について 里子と暮らすということ
申込み 9月28日(金)までに電話で申し込みしてください。
問 福島県中児童相談所
TEL 024(935)0611

動物愛護週間

9月20日(日)~26日(水)

君と僕
体の形も言葉も違うけど
大切な家族で
大好きな友達

就業構造基本調査を実施します

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う方（所得税の申告の必要がない方を含みます。）について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）に掲載されていますので、ご覧ください。
詳しくは、最寄りの税務署にお問合せください。

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます。



職場のトラブル解決サポート

福島労働局では、県内全ての労働基準監督署内に「総合労働相談コーナー」を設置して解雇、労働条件、募集・採用など、労働問題に関するあらゆる分野について、労働者や事業主の相談をお受けし、紛争の自主的な解決を促進するための援助を行っています。

また、個別労働関係紛争に関して当事者から援助を求められた場合には「労働局長の助言・指導」や「紛争調整委員会によるあっせん」により、解決に向けて福島労働局が無料でお手伝いをします。

職場でのトラブルにお悩みの方、トラブル発生が心配な方、人事・労務等で疑問をお持ちの方は、気軽にお問い合わせください。

問 白河総合労働相談コーナー
（白河労働基準監督署内）
TEL 0248(24)1391

司法書士無料法律相談

土地・建物や会社の登記のほか、遺産相続や小額の貸金・借金を巡るトラブル等の法律相談をお受けします。また、土地家屋調査士による土地の境界や測量・分筆、建物の新築・増築等の登記の相談も併せて行います。なお、相談は個別に行い秘密は厳守されます。

●日時 9月30日(日)
午前10時から午後3時
（時間予約可能）

●会場 白河市産業プラザ人材育成センター（旧白河地域職業訓練センター）
福島県司法書士会白河支部（益子事務所）
TEL 0248(21)2882

法務局からのお知らせ

法務局では、被災された皆様から、不動産や会社などの登記に関する相談をお受けする電話として、フリーダイヤルを設置しております。お気軽にご相談ください。

フリーダイヤル 0120(227)746
受付時間
平日 8時30分～17時15分
休日 9時00分～16時00分
問 福島地方方法務局総務課
TEL 024(534)1933

全国一斉！法務局休日相談所

日常生活の様々な心配ごと・困りごと

とき 9月23日(日)
場所 福島地方方法務局白河支局
問 024-534-1941

人の動き

8月27日現在の住民基本台帳より（ ）内は前月比

人口	6,434人	(-10)
男	3,134人	(-1)
女	3,300人	(-9)
世帯	2,087世帯	(-1)

●8月中の動き

	男	女	計
◇転入	2人	5人	7人
◇転出	3人	7人	10人
◇出生	2人	1人	3人
◇死亡	2人	8人	10人

矢祭町役場電話番号表(0247) FAX 46-3155

課・グループ名	電話番号
自立総務課	
総務グループ	☎46-3131
企画財政グループ	☎46-4579
税務グループ	☎46-4572
町民福祉課	
健康グループ	☎46-4573
福祉グループ	
(介護保険)	☎46-4581
生活環境グループ	
町民グループ	☎46-4574
事業課	
事業グループ	☎46-4577
産業グループ	☎46-4576
(観光担当)	☎46-4575
F A X	☎46-3025
議会事務局	☎46-4578
出納室	☎46-4571
山村開発センター	☎46-2097
中央公民館	☎46-2202
教育課	
学校教育グループ	☎46-4580
生涯学習グループ	☎46-2202 FAX兼用
F A X	☎46-3400

御用のある方は、各課の直通電話をご利用下さい

今月の納税

- 固定資産税 3期
- 国民健康保険税及び介護納付金 4期
- 介護保険料 4期
- 後期高齢者医療保険料 2期

※口座振替日・納期限 10月1日(月)

矢祭分署から

9月9日は救急の日です。



病気、事故は突然、誰にでも起こりえます。もし家族が倒れたら、前を歩く人が倒れたら。目の前で苦しんでいる人を救うためにも応急手当、心肺蘇生法などの正しい知識、技術を学びましょう。あなたの行動で救われる命があります。現在、消防署では救急車の適正利用についてPRしています。救急車を本当に必要としている人のために、みなさまの理解を深めていただきたいと思います。その119番、本当に緊急ですか？人の命を守るための救急車を正しく、有効的に活用していただくためにご協力よろしくお願ひします。

◆矢祭町内の件数
(平成24年1月1日～8月20日現在)
・火災件数 1件
・救急出動 147件

平成24年度全国統一防火標語
『消すまでは 出ない 行かない 離れない』

問 棚倉消防署矢祭分署
TEL(46)2119

ふくしま大卒等合同就職面接会を開催します。

新規大学等を卒業予定の方、平成22年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を、対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

◆開催日時 9月20日(木) 福島・二本松地区の企業40社参加予定
就職セミナー 12時30分～13時20分
合同就職面接会 13時30分～16時00分

◆開催場所 コラッセふくしま(福島市三河南町1番20号)

◆問合せ 福島新卒応援ハローワーク TEL 024(534)0466

◆開催日時 9月28日(金) 郡山・須賀川・白河地区の企業70社参加予定
就職セミナー 12時00分～12時50分
合同就職面接会 13時00分～16時00分

◆開催場所 ビックパレットふくしま(郡山市南2丁目52番地)

◆問合せ 郡山新卒応援ハローワーク TEL 024(927)4633

◆その他 ①事前申込みは不要です。
②参加事業所は開催1週間前に、福島労働局HP上で公開されます。

学生の皆さんへ

今月のこの1枚

夏は、やっぱりプールですね。
とても楽しそうに泳いでる子ども達の
写真は、役場にインターンシップ研修に
来た大学1年生菊池裕貴さん(関岡)が撮っ
たベストショット!
私よりセンスがいいですね。



[略称] 当…当番医 山開…山村開発センター 塙…塙厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
9 救急の日  Ⓧ 東白川中央医院33-3203	10 二百十日 ● 3ヶ月児健診・BCG 塙(受付13:30~13:40) ● カンガルーくらぶ	11 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	12  ● カンガルーくらぶ	13 世界の法の日 ● 6ヶ月児・11ヶ月児 健康相談 山開(13:00~13:15) ● 母親教室 塙(13:30~15:00)	14	15 
16  Ⓧ おおひら整形外科クリニック33-9468	17 敬老の日 ● カンガルーくらぶ	18 ● 元気づくり教室 箱山荘(10:30~13:00) ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	19 彼岸入り ● カンガルーくらぶ	20 ● 2歳児歯科健診 山開(13:00~13:15) ● 母親教室 塙(13:30~15:30)	21 秋の全国交通安全 運動~30日 ● カンガルーくらぶ	22 秋分の日 Ⓧ 木村医院46-3528
23 Ⓧ あらまちクリニック33-8018	24 ● 心の健康相談会 山開(10:00~16:00)	25 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	26 ● カンガルーくらぶ	27  ● カンガルーくらぶ	28 ● カンガルーくらぶ	29 ● 乳がん検診 山開(8:00~10:00・ 13:00~14:00)
30 十五夜 ● 乳がん検診 山開(8:00~10:00・ 13:00~14:00) Ⓧ 和田医院33-2012	10/1 労働衛生週間 ● 親子ピクス 山開(10:30~11:30) ● カンガルーくらぶ	2 ● 運動教室 山開(10:00~11:00)	3  ● カンガルーくらぶ	4 ● 母親教室 塙(13:30~15:00)	5  ● カンガルーくらぶ	6 
7  Ⓧ 東館診療所46-3165	8 体育の日  Ⓧ 大木医院33-2424	9 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) ● カンガルーくらぶ	10 県民健康の日  ● カンガルーくらぶ	11 ● 1歳6ヶ月児健診 山開(13:00~13:15) ● 母親教室 塙(13:30~15:00)	12 ● カンガルーくらぶ	13 

あ・と・が・き
◇「大切な思いや大切な人たちがいて、
私たちは戦っている。ここからの6試
合、お互いのために戦おう」この言葉
は、オリンピックで「なでしこジャパ
ン」の宮間キャプテンが試合前に仲間
に送った素晴らしい言葉です。私も町
民みなさんの思いが少しでも伝わる広
報づくりができればと思います。(崇)

おくやみ申し上げます (敬称略)
亡くなられた方 年齢 届出者 没月日 地 区
菊池 二郎 77 妙子 8/1 下石井
菊池 フミ 96 喜衛 8/3 中石井
沼田 チヨコ 90 義友 8/9 下関河内
東條 芳子 70 由和 8/9 小田川
齊藤 イシ 8/11 雄宝 8/11 小田川
鈴木 イシ 8/13 也東 8/13 東館
星 ミチ 8/14 美男 8/14 中井
豊 トメ 8/23 良美 8/23 下石井
松本 文男 76 正一 8/25 良美 8/25 下石井

赤ちゃん誕生おめでとう (敬称略)
赤ちゃんの名前 誕生日 保護者 地 区
赤ちゃんの名前 月日 保護者 地 区
一ノ渡 琉愛 7/27 有太 関岡
鈴木 嘉波音 7/31 亜克 美彦 美祐 美岡
齋藤 孔助 8/20 望龍 小田川

本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。